学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)古典講読	単位数	１単位	年次	２年次前期
使用教科書							
副教材等	「新修　古典文法」（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・大学入試で古文が必要な人におすすめの講座です。
・古文作品を読み進めていくために、必要な文法事項を中心に学習していきます。

2　学習の到達目標

・古文の基礎的な文法事項を理解し、品詞分解ができるようになる。
・古語の意味や助詞、助動詞の文法的意味を理解し、口語訳ができるようになる。
・古典常識や時代背景を理解し、文章を読み進めていくことができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古文の文章読解に必要な古語の意味や助詞・助動詞の文法的意味を身に着けるようにしている。	古語や助動詞などを理解し、古文の文章を現代語訳することができているか。また時代背景なども考慮し、内容を理解できているか。	事前に予習を行い、授業を受ける準備を積極的におこなっているか。また古典作品を自ら読み解き、楽しもうとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	○十品詞 ○用言 ○助動詞① 「る･らる･す･さす･しむ」 ○助動詞② 「む･ず･むず･じ･まし･まほし」 ○助動詞③ 「き･けり･つ･ぬ･たり･たし･けむ」 ○助動詞④ 「めり･らし･らむ･まじ･なり・べし」 ○助動詞⑤ 「り･なり･たり･ごとし」 ○敬語法	a:文章中にでてきた古語の意味を理解できているか。また文中の助動詞の文法的意味を理解できているか。 b 古語や助動詞に気を付けて口語訳ができているか。（書） c:文章内容を理解しようと、何度も文章を読んでいるか。また古典作品を楽しもうと積極的に学習しているか。	小テスト 単元考査	レポート 単元考査	提出物 振返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間